

研究課題名	小児腎炎・ネフローゼ症候群における予後予測因子探索を目的とした多施設共同観察研究
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 小児科 氏名 岡田 麻理
研究期間	(西暦) 当院臨床研究倫理審査委員会承認後 ～2024年12月
研究の意義・目的	小児期に発症するネフローゼ症候群や腎炎の多くは発症因子が明らかでなく、有用な病勢マーカーや予後予測因子が確立されていない。そのため腎炎・ネフローゼ症候群患者の情報を多施設病院において共有し、治療方針策定に有用な新たなバイオマーカーの確立を目指した研究を進める。
研究の方法 (対象期間含む)	当院臨床研究倫理審査委員会承認後から2024年12月までに東京医科歯科大学、武蔵野赤十字病院ならびに他の研究協力施設で診療を受けた18歳以下で発症した腎炎・ネフローゼ症候群症例を対象とする。 ①研究参加施設毎（武蔵野赤十字病院含む）にて本研究対象症例リスト化を行う ②症例毎に診療録情報（発症年齢、性別、家族歴、既往歴、臨床症状、現病歴、発症時検査データ、治療、病理組織像、転機等）を抽出 ③武蔵野赤十字病院における対象症例については、武蔵野赤十字病院にて匿名化の後、東京医科歯科大学へデータ移行 ④得られた結果の集計・解析を行う。
①試料・情報の利用目的及び利用方法 (匿名加工する場合や他機関へ提供される場合はその方法含む) ②利用し、又は提供する試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	①小児期に発症するネフローゼ症候群や腎炎の治療方針策定に有用な新たなバイオマーカーの確立を目的で、匿名化した臨床データについて統計的解析を行う。研究の実施においては患者氏名を研究症例番号により匿名化し、患者個人情報の機密保護について十分な配慮を行う。 ②発症年齢、性別、家族歴、既往歴、臨床症状、現病歴、発症時検査データ、治療、病理組織像、転機等 ③当院小児科にて診療を受けた18歳以下の腎炎・ネフローゼ症候群患者 ④武蔵野赤十字病院 小児科 岡田 麻理
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 小児科 氏名 岡田 麻理 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525